

《盲導犬豆知識》

前号の『みんなの声』に、盲導犬クイールの話が載っていましたね。
そこで、今回は盲導犬についていろいろと調べてみました。

Q.世界初の盲導犬が誕生したのはいつ？

1819年、ウィーンの神父が犬の首輪に細長い棒をつけて
訓練したのが最初とされています。

Q.国内で活躍している盲導犬は何頭いますか？

約952頭です。（平成18年3月現在）

Q.盲導犬はバスや電車に乗れますか？

以前は、貨物扱いにされたり、事前申請が必要でしたが、今は乗車が
認められています。

Q.犬の名前は誰がつけるのですか？

バビーウォーカーがつけます。ボチ、シロなどの一般的な犬の名前や、
日本人の名前は避けています。名前を呼んで命令する際に、
混乱しないようにするためです。

※バビーウォーカーとは…盲導犬としての訓練に入る前の生後2カ月の子犬を愛情をもって10カ月間
飼育していただく里親をバビーウォーカーといいます。

Q.盲導犬は信号の色がわかるのですか？

信号の色はわかりません。交差点で一旦停止します。そこで使用者が、
耳で車の流れを判断し、犬に発進の命令を出します。
ただし、横切る車があるときには、命令しても犬は進まないように
訓練されています。



盲導犬について、少しはわかったかな？

興味がわいた人は、下記のホームページでさらに詳しく知ることができるよ。

財中部盲導犬協会 <http://www.tcp-ip.or.jp/^chubu/>

アイメイト協会 <http://www.eyemate.org/>